

2021年3月11日

東日本大震災から10年を経て
～協会長メッセージ～

一般社団法人 日本少額短期保険協会
会長 渡邊 圭介

3月11日。未曾有の被害をもたらした東日本大震災から10年が経ちました。

15,900人に及ぶ犠牲者と、いまなお2,500人以上の方が行方不明のままで、また多くの方が不自由な生活を強いられている現実に、改めてその傷痕の大きさを痛感いたします。※被災された皆様やご家族、心の傷が癒えない皆様に対し、衷心よりお見舞いを申し上げます。

当協会では、『微力であっても皆様に何等かのお力添えをしたい』一心で業界内各社の賛同を得て震災直後から震災孤児・遺児進学支援の募金活動を10年間継続し累計で1,000万円を超える篤志をお届けしてまいりました。

被災地に対する想いは今後も色褪せることはありません。

安心と安全をお届けする社会インフラとしての使命感を新たにし、これからも復興に邁進される皆様の心に寄り添って事業活動に取り組んでまいります。

被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

以上

(※2021年3月9日現在 警察庁調べ)

本件に関するお問い合わせ
日本少額短期保険協会事務局 杉本/岡崎/杵渕
TEL:03-6222-4422/E-mail: info@shougakutanki.org
東京都中央区八丁堀3丁目12番8号